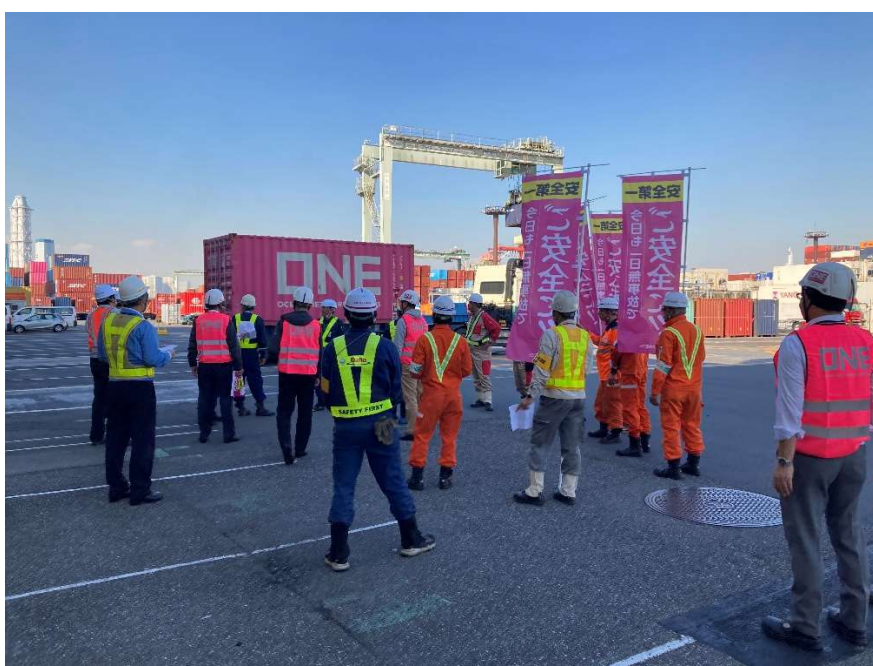


2023 年 11 月 14 日

第2回安全キャンペーンを開始、トラックドライバーへの安全啓発を強化
当社役職員・港湾安全監督が現場を訪問

<2023 年11月1日、東京> – オーシャン ネットワーク エクスプレス ジャパン(ONE ジャパン)は今月から、第2回安全キャンペーンを開始しました。このキャンペーンは、トラック運転手への安全啓発を目的としており、国内各地の主要ターミナルを対象に実施しています。今回は初の試みとして、当社役職員や港湾安全監督が現場を訪れ、ターミナルの皆様と合同で、ドライバーの皆さまへのビラ配りなどを実施しました。



11 月1日に東京港大井ターミナルで実施した安全キャンペーン

コンテナターミナルでは、特に外来ドライバーによるCY(コンテナヤード)内での事故が多い傾向があります。このため、今年2月には第1回目となる安全キャンペーンを実施しております。各港のターミナルや、取引先のトラック会社に安全啓発ポスターを配布し、事務所内やゲートなどに掲示して頂くことで安全強化の呼びかけを行いました。

第2回キャンペーンは、11月から12月末にかけて国内各地の各ターミナルで実施いたします。第1回と同じく、当社運航船が寄港する全国16ターミナルに対しポスターを配布するとともに、キャンペーン初旬においては、当社役職員と港湾安全監督が実際にターミナルを訪問。現地でポスター掲示や幟の掲揚、ドライバーの方々へのビラ配布を行いました。第1回キャンペーンは、当社とターミナルオペレーター(パートナー会社)

との協力により実施しましたが、今回はパートナー会社に加え、一部トラック協会の賛同を得て、三位一体で安全啓発の取り組みをさらに強化しています。

また配布するポスターも、ドライバーに対し「ロックピン解除」など具体的な注意喚起のメッセージを盛り込みました。



現場で使用するポスター／ビラ／幟(ノボリ)

<安全キャンペーン概要>

期間:2023 年 11 月1日~12 月 31 日

場所:国内ターミナル(16 ターミナル)および三陸運輸(仙台)

参考:当社ホームページ「ターミナル(CY/CFS)一覧」

<https://jp.one-line.com/ja/standard-page/terminal-cy-cfs-list>

当社は今後とも、お客様に対して高品質かつ安定したサービスを提供するため、ターミナルやトラック会社とも連携して安全品質活動に取り組んでまいります。引き続きご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

オーシャン・ネットワーク・エクスプレス(ONE)について

オーシャン・ネットワーク・エクスプレス(ONE)は 2017 年 7 月 7 日に、川崎汽船、商船三井、日本郵船の 3 社で定期コンテナ船事業を統合し設立されました。事業運営会社をシンガポールに設立するとともに、地域統括拠点を香港、シンガポール、英国、米国、ブラジルに置き、2018 年 4 月にサービスを開始しています。現在は世界第6位のコンテナ船社として約169万 TEU・222隻のコンテナ船隊を運航し、世界 120 カ国以上をカバーするサービスネットワークを通じて信頼性が高く迅速な国際輸送サービスを提供しています。ONE は世界的な外航船社コンソーシアムである THE Alliance (THEA) に加盟しています。

詳しくは www.one-line.com をご覧ください。